

市況カーボン^{-カーボン}

森鋼材からの“市況”発信レポート

第 209 号

令和 4 年 1 月 16 日

拜啓甚寒と津波の候、貴社益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

己亥今年は寅年。古来より寅は威厳の象徴として敬まれ、虎視眈々

の如く沈着冷静なる知力と勇猛果敢な行動力に肖りたいものです。この年は新型コロナ

の流行で私達の生活は大きな制限を受けました。そんな中、鉄鋼流通の業界では

2年ぶりにオンラインではありますが、賀詞交歓会がYoutubeで発信されました。幹事で

ある流通の代表者からは、シムシトや受発注を紙からデータ化を推進していく事を

(JFE鋼材 石原慶明社長)

強調していました。来賓であるメーカーからは、昨年は中国及びASEAN諸国の景気回復

(日本製鉄 中村真一副社長)

から環境懸念による生産調整で、価格は上下したが今年も昨年を上回ると見てお

する様でした。一応経済産業省のお役人は、世界各国とのミッション、2050年のカーボン

(製造産業局 松野大輔課長)

ニュートラルの実現への取組み姿勢と下請け等の取引の適正化を求める発言が

印象的でした。原料やエネルギーのコストは、どうも予測が国レベルでも難しいでしょう。

結びは夢のある話、空飛ぶクルマについてです。2020年に日本で初めて有人の公開

飛行に成功したSky Drive社。自動運転の上、騒音も少なく環境にも優しい乗り物

への実現に向け、既に法定速度や飛行高度などを行政機関に提案済みだそう

です。2025年の大阪・関西万博では、お客さんを会場まで乗せるエアタクシー事業を

立ち上げる準備を進めていると聞きます。トヨタ出身の福澤知浩社長(34歳)は

「本気でやれば道は開ける」という考え方の下、モビリティ革命に挑んでいます。

(乗り物)



製造業をサポートする

MORI KOZAI

Tel:072-883-2025 Fax:072-884-0112 <http://mori-kozai.co.jp>